

令和8年度「青森県 川の防災安全教室」

青森県 河川砂防課 砂防グループ

青森県では、住民自らが洪水・土砂災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の習得及び防災意識の向上を図る目的で、平成26年度から県内の小学生を対象に「川の防災安全教室」を開催しています。

令和8年度は、7月16日（木）に弘前市立高杉小学校で開催しました。

中南県土整備事務所河川砂防施設課の職員が講師となり、パワーポイントや映像で、川の氾濫や土砂災害の恐ろしさ、大雨や土砂災害についての基礎知識とその対策について学習しました。

参加した児童からは、「土砂災害が起きたら、どこまで逃げればいいのか。」といった質問や、「これからのシーズンは大雨や土砂災害が多くなる。防災マップで避難場所を確認したり避難グッズを用意したりすることが必要だと思った。」といった感想をいただきました。

今回学んだことを児童たちが家族と話し合い、地域全体の防災意識向上のきっかけとなることを期待しています。



写真：職員による説明



写真：模型実験